

# 経済・金融 フラッシュ

## 米4月ISM指数～製造業指数上昇も、非製造業は低下と明暗を分ける

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

米4月ISM指数は製造業が54.8と前月から上昇、半面、非製造業では53.5と低下した。製造業指数は市場予想を上回ったが、非製造業では下回った。水準でも製造業指数が4ヵ月ぶりに非製造業を上回るなど明暗を分けた形となっている。製造業では、新規受注指数や生産指数等の主要指数が堅調な伸びを見せる半面、非製造業では、新規受注指数や事業活動指数等が大幅に低下している。非製造業に含まれる個人消費や住宅関連産業における暖冬の影響が剥落してきた可能性も指摘されよう。なお、非製造業では雇用指数も低下しており、今後の動向が注目される。

### 1、製造業指数が54.8と上昇の一方、非製造業指数は53.5に低下

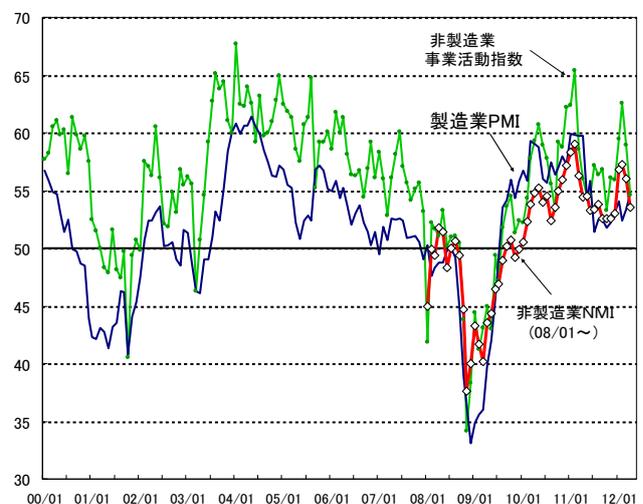
企業のセンチメントを示すISM（米供給管理協会）指数は、4月製造業指数（PMI）が54.8と前月（53.4）から1.4ポイント上昇、市場予想（53.0）を上回った。昨年6月（55.8）以来、10ヵ月ぶりの高水準となる。また、PMIが示す製造業の分かれ目となる50は、33ヵ月連続で上回った。

PMIは金融危機後の2008年12月に33.1とリセッション時のボトムを記録した後、2009年8月には50台を回復、昨年1月には59.9とリセッション後の最高値をつけた。その後低下したものの7月の51.4を最近のボトムに緩やかにながら上昇傾向を見せている。

4月PMIの構成指数を含めた10指数を見ると、前月比で上昇したのは受注など6指数で、下落は2指数に留まる。なお、発表元のISMでは、過去のデータから見たPMIが示す経済全体の分かれ目（GDPのゼロ成長）は42.6であり、4月水準（54.8）は実質GDPの年率4.1%に対応する水準としている。

一方、4月非製造業指数（NMI）は53.5と前月比▲2.5ポイントの低下、市場予想（55.3）を下回ったが、非製造業の業況の分かれ目となる50は28ヵ月連続で上回った。NMIは昨年11月に最近のボトム（52.6）をつけて以降、2月には57.3まで回復したが、再び低下を続けている。4月のNMIを除く10指数の動きを見ると、5指数が上昇し4指数が下落した。また、指数全体で

（図表1） ISM指数の推移（月別）



（資料）Institute for Supply Management、以下も同じ。

の最高値は在庫センチメント指数の 61.0、最低値は入荷遅延の 51.5 だった。

製造業 (PMI) と非製造業 (NMI) の動きを比較すると、4 ヶ月ぶりに PMI が NMI を上回った。自動車生産の回復等もあって製造業のセンチメントが比較的堅調に推移する中、非製造業では、不振の続く住宅産業や、雇用鈍化の影響の大きい個人消費関連産業等を抱え回復ペースの鈍化が示唆される状況となっている。

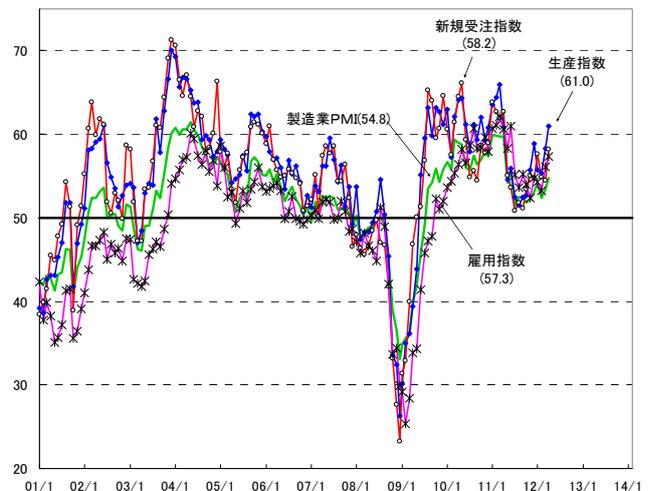
### (各指数別の動向)

## 2、製造業主要指数では、生産・受注指数が改善

PMI の構成 5 指数 (新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫) では、新規受注が 58.2 と前月比 3.7 ポイントの回復を見せ、生産が 61.0 と同 2.7 ポイント、雇用が 57.3 と同 1.2 ポイント、入荷遅延が 49.2 と同 1.2 ポイント上昇した。半面、下落は、在庫が 48.5 (同▲1.5 ポイント) と減少したのみだった。

4 月の上昇で生産指数が昨年 3 月以来、受注指数が昨年 4 月以来の高水準となり、特に生産指数は全体でも価格指数 (61.0) と並ぶ高水準となった。構成指数以外の指数では、輸出指数が同 5.0 ポイントの大幅な上昇となり、半面、受注残指数が同▲3.0 ポイント低下した。全般的に、製造業では、好調な受注の中、生産・雇用を増加するなど事業の活況が窺われるものとなっている。

(図表2) 製造業 PMI と主要構成指数の推移



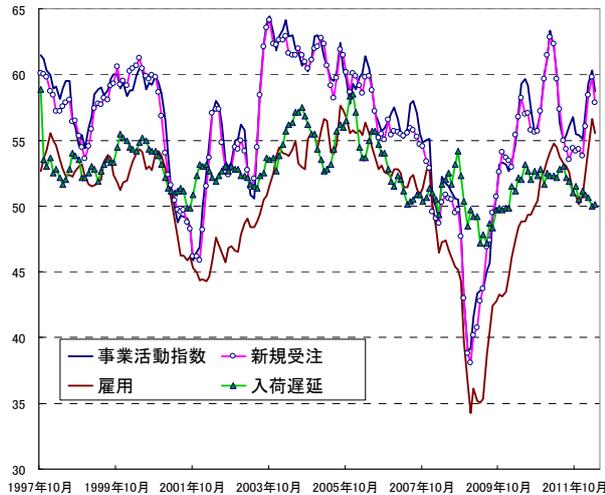
注：月別、( ) 内の数値は 2012 年 4 月値

## 3、非製造業各指数では受注・事業活動等主要指数の低下が目立つ

4 月非製造業各指数の動きを見ると、総合指数 (NMI) を構成する主要 4 指数 (事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延) では、入荷遅延指数が 51.5 と前月比 2.0 ポイント上昇した他はいずれも低下した。新規受注指数では 53.5 と前月比▲5.3 ポイント、事業活動指数が 54.6 と同▲4.3 ポイントと低下が大きく、雇用指数も 54.2 と同▲2.5 ポイント低下した。いずれの指数も 50 台前半での推移となっており、特に、受注活動の減速が急速であること等から先行きの非製造業の減速が懸念される。また、雇用指数の低下は、雇用統計での雇用増の減速もあり、雇用に占める位置づけが大きい非製造業雇用の先行きが注目される。

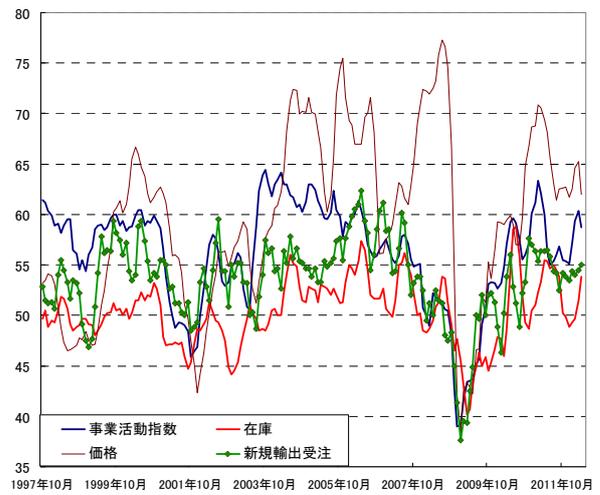
その他の指数では、輸出受注指数が 58.0 (前月比 5.5 ポイント) と上昇が大きかった一方、価格指数が 53.6 と同▲10.3 ポイントの急落となった。また、受注残指数が 53.0 と同 3.5 ポイント、在庫センチメントが 61.0 と同 2.5 ポイント、輸入指数が 56.5 と同 0.5 ポイント上昇する等の動きを見せた。

(図表3) I S M非製造業各指数の推移(その1)



注：3ヵ月移動平均

(図表4) I S M非製造業各指数の推移(その2)



注：3ヵ月移動平均

(図表5) I S M指数の各指数別の推移

	製造業指数																	3→4月 変化幅
	10年 12月	11年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	12年 1月	2月	3月	4月	
P M I	57.3	59.9	59.8	59.7	59.7	54.2	55.8	51.4	52.5	52.5	51.8	52.2	53.1	54.1	52.4	53.4	54.8	1.4
新規受注	59.0	63.8	62.7	61.9	62.7	55.0	53.6	50.8	51.8	51.1	53.4	55.0	54.8	57.6	54.9	54.5	58.2	3.7
生産	60.8	63.5	64.4	65.9	60.8	54.6	55.9	52.5	51.5	52.5	52.7	55.7	58.9	55.7	55.3	58.3	61.0	2.7
雇用	57.9	60.7	61.1	62.1	60.6	58.3	61.0	55.1	53.6	55.2	54.0	52.4	54.8	54.3	53.2	56.1	57.3	1.2
入荷遅延	58.6	59.3	60.1	59.8	59.7	54.4	55.2	50.6	51.2	51.6	52.2	51.3	51.5	53.6	49.0	48.0	49.2	1.2
在庫	50.0	52.0	50.5	49.0	54.5	48.5	53.5	48.0	54.5	52.0	46.5	46.5	45.5	49.5	49.5	50.0	48.5	▲ 1.5
顧客在庫	40.0	45.5	40.0	39.5	40.5	39.5	47.0	44.0	46.5	49.0	43.5	50.0	42.5	47.5	46.0	44.5	45.5	1.0
価格	72.5	81.5	82.0	85.0	85.5	76.5	68.0	59.0	55.5	56.0	41.0	45.0	47.5	55.5	61.5	61.0	61.0	0.0
受注残高	47.0	58.0	59.0	52.5	61.0	50.5	49.0	45.0	46.0	41.5	47.5	45.0	48.0	52.5	52.0	52.5	49.5	▲ 3.0
輸出	54.5	62.0	62.5	56.0	62.0	55.0	53.5	54.0	50.5	53.5	50.0	52.0	53.0	55.0	59.5	54.0	59.0	5.0
輸入	50.5	55.0	55.0	56.5	55.5	54.5	51.0	53.5	55.5	54.5	49.5	49.0	54.0	52.5	54.0	53.5	53.5	0.0
	非製造業指数																	
N M I	57.2	58.3	59.0	56.3	54.4	54.5	53.3	53.4	53.8	52.6	52.6	52.6	53.0	56.8	57.3	56.0	53.5	▲ 2.5
事業活動	62.2	62.4	65.4	58.6	56.0	54.5	54.5	57.2	56.4	56.8	53.3	56.1	55.9	59.5	62.6	58.9	54.6	▲ 4.3
新規受注	62.5	63.2	62.8	60.9	55.3	55.9	53.7	53.3	53.6	56.2	52.7	54.1	54.6	59.4	61.2	58.8	53.5	▲ 5.3
雇用	52.5	54.1	55.8	54.3	53.3	53.6	52.8	52.7	52.2	47.9	52.3	50.3	49.8	57.4	55.7	56.7	54.2	▲ 2.5
入荷遅延	51.5	53.5	52.0	51.5	53.0	54.0	52.0	50.5	53.0	49.5	52.0	50.0	51.5	51.0	49.5	49.5	51.5	2.0
在庫	52.5	49.0	55.5	55.5	55.5	55.0	53.5	56.5	53.5	51.5	45.5	52.5	48.5	47.0	53.5	54.0	54.0	0.0
価格	69.7	71.9	70.9	68.9	68.3	67.2	61.5	60.6	62.1	64.8	61.0	62.2	62.0	63.5	68.4	63.9	53.6	▲ 10.3
受注残高	48.5	50.5	52.0	56.0	55.5	55.0	48.5	44.0	47.5	52.5	47.0	48.0	45.5	49.5	53.0	49.5	53.0	3.5
新規輸出受注	56.0	53.5	56.5	59.0	53.5	57.0	57.0	49.0	56.5	52.0	54.0	55.5	51.0	56.5	54.5	52.5	58.0	5.5
輸入	51.0	53.5	53.5	50.0	57.0	50.5	46.5	47.5	53.5	47.5	48.0	48.5	54.0	55.0	52.0	56.0	56.5	0.5
在庫セジメント	61.5	60.0	57.5	67.0	57.5	55.0	58.5	59.5	56.0	59.0	57.5	63.0	59.5	58.5	61.5	58.5	61.0	2.5

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。